音楽家文献目録

2009-2025

日外アソシエーツ

凡　例

1．収録期間と範囲

2009年7月～2025年12月に日本語の図書・雑誌・紀要類を対象に、国内外の作曲家・作詞家・演奏家・声楽家・歌手（原則アイドル歌手を除く）・研究者・評論家など3,488人に関する人物文献（伝記・日記・回想・人物論・音楽論・報道記事・年譜・作品リスト等）21,310件を収録した。

2．見出し語

(1) 漢字圏の東洋人は原則漢字表記とし（但し、片かな表記が一般的な人物を除く）、それ以外の外国人は姓の片かな表記とした。

(2) 韓国・朝鮮人名の読みは可能なかぎり民族読みとした。

(3) 各種人名辞典などの参考資料で原綴を確認できた西洋人名には原綴を付した

3．見出しの排列

(1) 見出し語の読みの五十音順とした。

(2) 濁音は清音扱いとし、ヂ→ジ、ヅ→ズとした。拗音・促音は直音扱い、長音符（音引き）は無視した。

(3) 世系などがある場合は必要に応じて補記した。

4．文献の排列と記載の形式

(1) 排　列

見出し語のもとに、【図 書】【雑 誌】の順とし、各々の下は刊行年月順とした。

(2) 記載の形式

見出し語のもとに、人物の生年・没年・簡単なプロフィールを付した。

各々の文献は、下記の原則によって記載した。

1) 図書

◇書名―副書名／巻次／（著編者等）／出版者／刊行年月／ページ数または冊数／（叢書名）

例）◇「ヒットソング」の作りかた―大滝詠一と日本ポップスの開拓者たち（牧村憲一著） NHK出版 2016.12 199p （NHK出版新書）

なお、論集・図書の一部分については以下のように記載した。

◇論題／（著者）／『書名』／（著編者等）／出版者／刊行年月／掲載ページ

例）◇日本にロシアのアートを伝えたブブノワ姉妹（小野有五著）『ドラマチック・ロシア in JAPAN』（長塚英雄責任編集）東洋書店 2014.4 p244～263

2) 雑誌の論文

◇論題／（著編者）／「誌名」／発行者／巻（号）／発行年月／掲載ページ

例）◇ビル・エヴァンスとマイルス・デイヴィス（特集 ビル・エヴァンス生誕90周年）（高木信哉）「ジャズ批評」 ジャズ批評社 2019.5 p38～44

5．参考資料

主に以下のデータベースを参考にした。

JAPAN/MARC

BookPlus

TRC MARC

MagazinePlus

人名目次

【あ】

AI……1
アイヴズ,チャールズ……1
aiko……1
アイスラー,ハンス……1
會田 茂一……2
アイナ・ジ・エンド……2
AIMI……2
あいみょん……2
IU……2
アイラー,アルバート……2
アイリッシュ,ビリー……2
アウアー,レオポルト……2
アヴィーチー……2
アヴデーエワ,ユリアンナ……3
蒼井 翔太……3
青江 三奈……3
青木 光一……3
青木 十良……3
青島 広志……3
青葉 市子……3
青柳 いづみこ……4
青柳 晋……4
青山 和子……4
青山 ミチ……4
赤坂 小梅……4
あがた 森魚……4
上妻 宏光……4
ACAね……5
赤間 森水……5
阿木 譲……5
阿木 燿子……5
秋田 ひろむ……5
秋葉 正志……5
秋元 康……5
秋山 和慶……7
穐吉 敏子……7
阿久 悠……7
芥川 也寸志……8
アグニュー,ロイ……8
浅井 健一……9
浅川 マキ……9
朝妻 一郎……9
浅妻 文樹……9
浅田 信一……9
麻田 浩……9
ASA-CHANG……9
浅野 梅若……9
朝比奈 隆……9
朝吹 英一……10
生明 俊雄……10
アザラシヴィリ,ヴァージャ……10
浅利 みき……10
蔭原 英了……10
ASA……10
アシュケナージ,ウラディーミル……10
アシュビー,ドロシー……10
ASKA……10
梓 みちよ……11
アズナヴール,シャルル……11
東家 浦太郎(初代)……11
東家 浦太郎(2代)……11
東家 浦若……11
麻生 圭子……11
足立 さつき……11
安達 元彦……11
アダムス,ブライアン……11
アダモ,サルヴァトーレ……11
中 孝介……11
アダレイ,キャノンボール……11
アダレイ,ナット……11
アダン,アドルフ……11
アッカルド,サルヴァトーレ……12
akko……12
渥美 二郎……12
敦実親王……12
アデス,トーマス……12
アデル……12
Ado……12
アトウッド,イーデン……12
アトキンス,チェット……12
アドラー,グィド……12
穴澤 雄介……13
アーノルド,マルコム・ヘンリー……13
アーノンクール,ニコラウス……13
アバド,クラウディオ……13
アヒト・イナザワ……13
アファナシエフ,ヴァレリー……13
安冨祖 正元……14
アヴちゃん……14
阿部 薫……14
安倍 圭子……14
安部 幸明……14
あべ 静江……14
安倍 季良……14
阿部 武雄……15
アベ フトシ……15
阿部 芙蓉美……15
阿部 真央……15
阿部 よしゑ……15
阿部 義晴……15
アベルギス,ジョルジュ……16
アーベルト,J.J.……16
アーベントロート,ヘルマン……16
雨田 光平……16
アマティ,ジロラモ……16
アマティ,ニコロ……16
天野 正道……16
阿見 紀代子……16
アームストロング,ルイ……16
安室 奈美恵……17
アモイヤル,ピエール……17
絢香……17
Ayase……18
綾戸 智恵……18
綾小路 翔……18
鮎川 誠……18
新良 幸人……18
新井 英一……18
荒井 英治……19
新井 鴎子……19
新井 弘順……19
荒井 岳史……19
新井 弘毅……19
新井 満……19
荒井 由実
⇒松任谷 由実(まつとうや・ゆみ)を見よ
アラウ,クラウディオ……19
荒木 一郎……19
荒木 とよひさ……20
アラン……20
アリストクセノス……20
有馬 大五郎……20
有村 竜太朗……20
アルカン,シャルル=ヴァランタン……20
アルゲリッチ,マルタ……20
アルビノーニ,T.……21
アルフィエーリ……21
RVG
⇒ヴァン・ゲルダー,ルディを見よ
アルベニス,イサーク……21
アレグリ……22
アーレン,ハロルド……22
アレンスキー,アントン……22
淡谷 のり子……22
アンカ,ポール……22
アンジェラ・アキ……22
アンジェロウ,マヤ……22
アンスネス,レイフ・オヴェ……22
アンセルメ,エルネスト……22
アンタイ,ピエール……23
アンタイル,ジョージ……23
アンダーソン,マリアン……23
アンダーソン,ルロイ……23
アンチェル,カレル……23
アンデルシェフスキ,ビョートル……23
安藤 裕子……23
アントニオ古賀……23
アンドリュース,ジュリー……23

アンドレ,J.……24
あんな……24

【い】

飯田 さつき……24
飯田 瑞規……24
飯守 泰次郎……24
飯森 範親……24
家入 レオ……25
イェーデ,フリッツ……25
イエペス,ナルシソ……25
イェン,ジェリー……25
iCas……25
五十嵐 喜芳……25
五十嵐 隆……25
IKÜZÖNE……25
幾田 りら……26
井口 理……26
井口 基成……27
池田 貴史……27
池内 友次郎……27
池内 信嘉……27
池辺 晋一郎……27
イザイ,ウジェーヌ……32
伊沢 一葉……33
伊沢 修二……34
井沢 八郎……35
石井 克典……35
石井 竜也……35
石井 真木……35
石井 好子……35
石川 さゆり……35
石川 セリ……35
石川 鷹彦……36
石川 智晶……36
石川 義一……36
石毛 輝……36
石桁 真礼生……36
石坂 敬一……37
石坂 まさを……37
石崎 ひゅーい……37
石田 一松……37
石田 衛……37
石田 泰尚……37
伊地知 潔……37
ECD……38
石野 卓球……38
石橋 蔵五郎……38
石原 和三郎……38
石本 美由起……39
石森 敏行……39
伊集院 静
⇒伊達 歩(だて・あゆみ)を見よ
イシュトヴァーン,ミロスラフ……39
いしわたり 淳治……39
いずみ たく……39
泉谷 しげる……39
伊勢 正三……40
板倉 康明……40
市川 昭介……40
市川 昌之
⇒LOW IQ 01(ローアイキューイチ)を見よ
市原 ひかり……40
一柳 慧……40
いちろー……40
五木 ひろし……40
ISSA……41
いで あやか……41
イデルゾーン,アブラハム・ツヴィ……41
伊藤 一朗……41
伊藤 京子……41
伊藤 政則……41
伊藤 亘行……41
伊藤 昇……41
伊藤 久男……41
伊藤 康英……41
稲垣 潤一……41
稲垣 千穎……41
稲田 潤子……42
稲葉 浩志……42
イーノ,ブライアン……42
井上 鑑……42
井上 郷子……42
井上 武士……42
井上 太郎……42
井上 道義……42
井上 陽水……43
井上 芳雄……43
猪俣 公章……44
INORAN……44
伊平 タケ……44
Eve……44
依布 サラサ……44
伊福部 昭……44
イブラギモヴァ,アリーナ……45
イベール,ジャック……46
imai……46
イマイ アキノブ……46
今井 慎太郎……46
今井 信子……46
今井 寿……46
今井 美樹……46
今川 節……46
imase……46
今藤 長龍郎……47
今藤 尚之……47
今堀 拓也……47
いまみち ともたか……47
今峰 由香……47
忌野 清志郎……47
入野 義朗……48
イルカ……48
ILMARI……48
岩城 宏之……49
岩崎 淑……49
岩沢 厚治……49
岩沢 幸矢……49
岩沢 二弓……49
岩代 太郎……49
岩谷 時子……49
岩寺 基晴……50
岩浪 洋三……50
インキネン,ピエタリ……50
犬童 球渓……51
インバル,エリアフ……51

【う】

UA……51
ヴァイ,スティーヴ……51
ヴァイグレ,セバスティアン……51
ヴァイトハース,アンティエ……51
ヴァイル,クルト……51
ヴァインガルトナー,フェリックス……52
ヴァーグナー,リヒャルト
⇒ワーグナー,リヒャルトを見よ
ヴァトロ,エティエンヌ……52
ヴァリ,フランキー……52
ヴァルガ,ティボール……52
ヴァルター,ブルーノ……52
ヴァルター,ヨハン・ゴットフリート……52
ヴァレーズ,エドガー……53
ヴァレンス,リッチー……53
ヴァン・ゲルダー,ルディ……53
ヴァンスカ,オスモ……53
ヴァント,ギュンター……53
ヴァン・ヘイレン,エドワード……53
ヴィアルド=ガルシア,ポリーヌ……53
ヴィヴァルディ,アントニオ……54
ヴィエニャフスキー,ヘンリク……54
ヴィオッティ,ジョヴァンニ・バッティスタ……54
ヴィーク,フリードリヒ……55
ヴィソツキー,ヴラジーミル……55
ウィトゲンシュタイン,パウル……55
ヴィラールト,アドリアン……55
ヴィラ=ロボス,エイトル……55
ウィリアムズ,ジョン……55
ウィリアムス,ファレル……55
ヴィルサラーゼ,エリソ……55
ウィルソン,ナンシー……56
ウィルソン,ブライアン……56
ウィレムス,エドガー……56
ウィンウッド,スティーヴ……56
ヴィンシャーマン,ヘルムート……56
ウェイツ,トム……56
ウェインライト,ルーファス……56
植木 等……56
上里 洋志……57
上江洌 清作……57
上杉 研太……57
ウェスト,カニエ……57
上田 晴子……57
植田 真梨恵……58
上地 等……58

【あ】

AI
1981（昭和56）年～。日本の歌手。

【図 書】

◇ひとりじゃないから（AI著） 幻冬舎　2025.11　159p

アイヴズ, チャールズ　Ives,Charles Edward
1874年～1954年。アメリカの作曲家。1947年ピュリッツァー賞受賞。

【図 書】

◇新しい音を恐れるな—現代音楽、複数の肖像（インゴ・メッツマッハー著, 小山田豊訳） 春秋社　2010.3　246,12p

◇20世紀を語る音楽　1（アレックス・ロス著, 柿沼敏江訳） みすず書房　2010.11　320,30p

◇アイヴズを聴く—自国アメリカを変奏した男（J.ピーター・バークホルダー著, 奥田恵二訳） アルテスパブリッシング　2024.9　543p

【雑 誌】

◇アイヴスの音楽様式とその演奏解釈について—Study No.23における演奏解釈の問題についての考察（佐藤恭子）「エリザベト音楽大学研究紀要」　エリザベト音楽大学　29　2009　p17～30

◇特集 最初の交響曲と最後の交響曲の間には…（その2）10人の作曲家にみる　「音楽現代」　芸術現代社　49（12）通号584　2019.12　p45～64

aiko
1975（昭和50）年～。日本のシンガーソングライター。

【図 書】

◇1998年の宇多田ヒカル（宇野維正著） 新潮社　2016.1　223p（新潮新書）

【雑 誌】

◇INTERVIEW aiko—その言葉が物事を動かす（特集 笑福亭鶴瓶）（aiko）「Switch」　スイッチ・パブリッシング　27（7）通号232　2009.7　p76

◇SWITCH INTERVIEW aiko—振り向いて、初めて見えた（aiko, 菅原豪文, 太田好治写真）「Switch」　スイッチ・パブリッシング　29（3）2011.3　p64～71

◇INTERVIEW aiko—今この瞬間の想い、届くように（aiko,Go Sugawaratext,Masanori Ikedaphotography）「Switch」　スイッチ・パブリッシング　30（7）2012.7　p72～79

◇Long Interview aiko「変わらない恋のかたち」（特集・aiko 15年、変わらない恋のかたち）（aiko）「Switch」　スイッチ・パブリッシング　31（9）2013.9　p26～31

◇特別対談 aiko×朝井リョウ—「物語」はこうして生まれる（特集・aiko 15年、変わらない恋のかたち）（aiko, 朝井リョウ,Go Sugawaratext,Takehiko Yamazoephotography）「Switch」　スイッチ・パブリッシング　31（9）2013.9　p34～37

◇WILL YOU BE IN MY PICTURE？　一緒に写らない？（特集・aiko 15年、変わらない恋のかたち）（Takehiko Yamazoephotography）「Switch」　スイッチ・パブリッシング　31（9）2013.9　p40～45

◇WILL YOU BE IN MY PICTURE？　aiko days（特集・aiko 15年、変わらない恋のかたち）（aikowords・photography）「Switch」　スイッチ・パブリッシング　31（9）2013.9　p46～47

◇aiko あたしとラジオ（RADIO SWITCH for MUSIC スイッチ海賊ラジオ、はじめます！）（aiko,Go Sugawaratext,Norio Kideraphotography）「Switch」　スイッチ・パブリッシング　32（12）通号297　2014.12　p12～25

◇歌詞から想像される服飾デザインに関する一考察：aikoの「水玉シャツ」編（松村光太郎, 佐藤恭子）「岩手県立大学盛岡短期大学部研究論集」　岩手県立大学盛岡短期大学部（21）2019.3　p27～33

◇INTERVIEW「うたのことば」が生まれるまで—aiko「その“瞬間”を描き続ける」（特集・うたのことば OUR FAVORITE LYRICS OF 50 SONGS）（aiko,Go Sugawaratext,Satoru Takayanagiphotography）「Switch」　スイッチ・パブリッシング　38（6）通号363　2020.6　p38～43

◇VOICES 08—10 aiko（ミュージシャン）/舟崎彩乃（ラジオディレクター）/髙橋亘（放送作家）（PERSONA 井口理の実像と虚像）（aiko, 舟崎彩乃, 髙橋亘,Kisshomaru Shimamura〔photography〕,Syuya Aoki〔photography〕）「SWITCH」　スイッチ・パブリッシング　41（3）通号396　2023.3　p44～47

アイスラー, ハンス　Eisler,Hanns
1898年～1962年。ドイツの作曲家。プロレタリア作曲家として活動。

【図 書】

◇ブレヒト討論—芸術運動のすすめ（石黒英男著） 績文堂出版　2012.6　31,271p

◇現代作曲家探訪記—楽譜からのぞく世界（林光著） ヤマハミュージックメディア　2013.3　459p

◇亡命ユダヤ人の映画音楽—20世紀ドイツ音楽からハリウッド、東ドイツへの軌跡（高岡智子著） ナカニシヤ出版　2014.3　325p

◇愚かでない音楽を求めて—音楽と政治、音楽と社会：ハンス・アイスラー 再考（和田ちはる編著） 明治学院大学文学部芸術学科和田ちはる研究室　2020.3　170p

【雑 誌】

◇時代とともに変わる音楽作品の意味：ハンス・アイスラーの《ドイツ交響曲》のあり方をめぐって（和田ちはる）「東京藝術大学音楽学部紀要」　東京藝術大学音楽学部　37　2011年度　p201～215

◇芸術と政治の境界を越える試み：ハンス・アイスラーの1920年代後半から1930年代初頭の創作をめぐって（和田ちはる）「東京芸術大学音楽学部紀要」　東京芸術大学音楽学部　41　2015　p79～94

◇ハンス・アイスラーの「音楽における愚かさ」：民衆からの距離を手がかりにした解釈の試み（和田ちはる）「明治学院大学藝術学研究」　明治学院大学藝術学会（27）2017.7　p1～15

◇ハンス・アイスラーとテオドール・W.アドルノ：「音楽における愚かさ」をめぐる試論（和田ちはる）「明治学院大学藝術学研究」　明治学院大学藝術学会（30）2020.7　p1～16

◇ハンス・アイスラーのヘルダーリン歌曲再考（和田ちはる）「明治学院大学藝術学研究」　明治学院大学藝術学会（31）2021.7　p1～24

◇舞台音楽由来の組曲：ハンス・アイスラーの《『風呂』組曲》の場合（和田ちはる）「明治学院大学藝術学研究」　明治学院大学藝術学会（34）2024.7　p31～48

◇政治的音楽再考：ハンス・アイスラーの《ドイツ交響曲》を例に（1）（和田ちはる）「明治学院大学藝術学研究」　明治学院大学藝術学会（35）2025.7　p51～66

會田 茂一　あいた・しげかず
1968（昭和43）年～。日本のロックギタリスト，音楽プロデューサー。

【雑 誌】
◇これが名器だ!!〔76〕會田茂一（HiGE/FOE）—guitar Gibson Les Paul Recording (yellow)（JAPAN TIMES）（會田茂一，高橋智樹インタヴュー・構成）「Rockin'on Japan」　ロッキング・オン　24（12）通号372　2010.10　p254

アイナ・ジ・エンド
1994（平成6）年～。日本の歌手，俳優。

【雑 誌】
◇Interview アイナ・ジ・エンド—彼女は私だった（When the Music's Over—『キリエのうた』が響くところ）（アイナ・ジ・エンド,Go Sugawaratext,Naoyuki Obayashiphotography）「Switch」　スイッチ・パブリッシング　41（10）通号403　2023.10　p92～95
◇AiNA THE END—REVOLUTIONARY/INTERVIEW アイナ・ジ・エンド—革命の先へ（アイナ・ジ・エンド,Junichiro Itakotext,Kana Tarumiphotography）「Switch」　スイッチ・パブリッシング　43（8）通号425　2025.8　p102～109

AIMI
1990（平成2）年～。日本のミュージシャン。3人組女性バンド「ステレオポニー」を結成。ボーカルとギターを担当。

【雑 誌】
◇ステレオポニー—言い訳なし、あるがままの姿で突き進むニュー・シングルに込めたステレオポニーの現在地（AIMI,SHIHO,NOHANA，吉羽さおりインタヴュー）「Rockin'on Japan」　ロッキング・オン　26（9）　2012.7　p282～283

あいみょん
1995（平成7）年～。日本のシンガーソングライター。楽曲に「マリーゴールド」「愛の花」。

【図 書】
◇よしりん辻説法　4（小林よしのり著）光文社　2021.3　155p

【雑 誌】
◇あいみょんさんが選んだ一冊　『今日の芸術 時代を創造するものは誰か』岡本太郎（あの人と本の話）（倉田モトキ取材・文）「ダ・ヴィンチ」　Kadokawa　26（5）通号301　2019.5　p15
◇AIMYON Her Precious Things（INTERVIEW）/DIALOGUE あいみょん×橋本昌和 北千住発、春日部行き（あいみょん，橋本昌和,Go Sugawaratext,Masaya Takagiphotography）「Switch」　スイッチ・パブリッシング　37（5）通号350　2019.5　p92～99
◇人工知能を用いた「あいみょん」分析（植田康孝，榎本優奈）「江戸川大学紀要」　江戸川大学（30）　2020.3　p397～405
◇あいみょんさんが選んだ一冊　『東京窓景』中野正貴（あの人と本の話）（五十嵐大取材・文）「ダ・ヴィンチ」　Kadokawa　27（10）通号318　2020.10　p11
◇A SIGN OF LIFE Photo by AIMYON/INTERVIEW あいみょん（あいみょん,Go Sugawaratext,Masaya Takagiphotography）「Switch」　スイッチ・パブリッシング　38（10）通号367　2020.10　p92～103
◇あいみょんの使用語彙（荻原廣）「文学部論集」　佛教大学（107）　2023.3　p97～110
◇CAST あいみょん—生きるための糧として（特集 ジブリをめぐる冒険—宮崎駿『君たちはどう生きるか』を観る—INTERVIEW）（あいみょん,Go Sugawara〔text〕）「SWITCH」　スイッチ・パブリッシング　41（9）通号402　2023.9　p42～43
◇超歌謡論（第38回）あいみょん「NOT OK」から（大月隆寛）「出版人・広告人」　出版人　11（11）通号128　2023.11　p116～121
◇あいみょんの使用語彙：尾崎豊との比較（荻原廣）「文学部論集」　佛教大学（108）　2024.3　p49～64
◇主題歌＆挿入歌を担当！ インタビュー あいみょん（特集2 『映画ドラえもん のび太の絵世界物語』3月7日公開！ いま、出会いたい『ドラえもん』）（あいみょん，野本由起取材・文）「ダ・ヴィンチ」　KADOKAWA　32（4）通号372　2025.4　p136

IU
1993年～。韓国の歌手，シンガーソングライター，俳優。

【雑 誌】
◇IU—韓国 "国民の妹"がこの冬、日本上陸!!（今週の顔 PEOPLE this week）「SPA！」　扶桑社　60（43）通号3304　2011.12.20　p8
◇IU—20歳になっても天真爛漫に生きていたい（今週の顔 PEOPLE this week）「SPA！」　扶桑社　62（10）通号3358　2013.3.19　p6

アイラー，アルバート　Ayler,Albert
1936年～1970年。アメリカのジャズ・テナーサックス，ソプラノサックス奏者。

【図 書】
◇音楽のアマチュア（四方田犬彦著）朝日新聞出版　2009.7　374p
◇ジャズメン死亡診断書（小川隆夫著）シンコーミュージック・エンタテイメント　2017.3　310p

【雑 誌】
◇アルバート・アイラー小論—渦巻く虚無の奔流（特集［ジャズ批評］150号記念特別号—特別再録 ジャズ批評創刊号）（奥成達）「ジャズ批評」　ジャズ批評社（150）　2009.7　p35～38

アイリッシュ，ビリー　Eilish,Billie
2001年～。アメリカのシンガーソングライター。

【図 書】
◇BILLIE EILISH—ビリー・アイリッシュのすべて（Charles Conway著，芝瑞紀，酒井章文，山本萌訳）大和書房　2020.6　189p
◇ビリー・アイリッシュ（ビリー・アイリッシュ著，依田卓巳訳）海と月社　2021.7　335p

アウアー，レオポルト　Auer,Leopold
1845年～1930年。ハンガリーのヴァイオリニスト，教育者。1868年よりロシア王室音楽協会を主宰。ハイフェッツ，ジンバリストなどの高弟を生んだ。

【図 書】
◇レオポルト・アウアー自伝—サンクト・ペテルブルクの思い出（レオポルト・アウアー著，角英憲訳）出版館ブック・クラブ　2018.8　481,37p

アヴィーチー　Avicii
1989年～2018年。スウェーデンの音楽プロデューサー，DJ。

【図 書】
◇ティム—アヴィーチー・オフィシャルバイオグラフィ（モンス・ムーセソン著，よこのなな訳）青土社　2023.7　437p　図版32p

アヴデーエワ，ユリアンナ　Avdeeva,Yulianna
1985年～。ロシアのピアノ奏者。

【雑 誌】
◇Interview 第16回ショパン国際ピアノ・コンクールの覇者、ユリアンナ・アヴデーエワ（Yulianna Avdeeva，青澤隆明）「音楽の友」　音楽之友社　69（8）　2011.8　p8～10
◇Interview ショパンの神髄を求めて ユリアンナ・アヴデーエワ（ユリアンナ・アヴデーエワ，上田弘子取材・文）「音楽の友」　音楽之友社　73（3）　2015.3　p8～11

蒼井 翔太　あおい・しょうた
1987（昭和62）年～。日本の歌手，声優。

【雑 誌】
◇「AD-LIVE2018」公演レポート！ 出演 岩田光央×蒼井翔太（特集・祝10周年 人気声優たちが巻き起こす！ 予測不能の即興劇 AD-LIVE特集）「ダ・ヴィンチ」　Kadokawa　25（12）通号296　2018.12　p178～179
◇フィッシュ・アイ役 蒼井翔太インタビュー（特集・おかえりなさい。私たちのセーラームーン！ 美少女戦士セーラームーン）（蒼井翔太，皆川ちか取材・文）「ダ・ヴィンチ」　Kadokawa　28（2）通号322　2021.2　p40～41

青江 三奈　あおえ・みな
1945（昭和20）年～2000（平成12）年。日本の歌手。「伊勢佐木町ブルース」などがヒット。レコード大賞歌唱賞を受賞。

【図 書】
◇不滅の昭和歌謡—あの歌手にこの名曲あり（塩沢実信著）北辰堂出版　2017.1　333p

青木 光一　あおき・こういち
1926（大正15）年～。日本の歌手。日本歌手協会名誉会長。

【図 書】
◇不滅の昭和歌謡—あの歌手にこの名曲あり（塩沢実信著）北辰堂出版　2017.1　333p

青木 十良　あおき・じゅうろう
1915（大正4）年～2014（平成26）年。日本のチェロ奏者。桐朋学園大学講師，玉川大学講師。

【図 書】
◇チェリスト、青木十良（大原哲夫著）飛鳥新社　2011.7　326p

青島 広志　あおしま・ひろし
1955（昭和30）年～。日本の作曲家，ピアニスト，指揮者。代表作に管弦楽曲「イソップ動物記」「モチモチの木」，合唱曲「マザーグースの歌」など。東京藝術大学講師，洗足学園音楽大学客員教授。

【図 書】
◇至福のクラシック（一個人編集部編）ベストセラーズ　2011.4　127p

青葉 市子　あおば・いちこ
1990（平成2）年～。日本のシンガーソングライター。自主レーベル「hermine」代表。

【図 書】
◇わたしの愛する七人の歌姫—青葉市子・KOKIA・Salyu・三上ちさこ・元ちとせ・岩崎宏美・中島みゆき（小山昌宏著）苕天社，開発社（発売）　2012.10　78p（サブカル・ポップマガジンまぐま）

【雑 誌】
◇特別掲載 青葉市子の幻灯天幕（青葉市子）「ちくま」筑摩書房（547）　2016.10　p34～39
◇インタビュー 船出に向けて（特集 青葉市子：『剃刀乙女』『檻髪』『うたびこ』『0』『マホロボシヤ』『qp』…青葉市子の10年）（青葉市子）「ユリイカ」　青土社　52（3）通号755　2020.3　p38～54
◇いのちを言祝ぐ音楽家 青葉市子（特集 青葉市子：『剃刀乙女』『檻髪』『うたびこ』『0』『マホロボシヤ』『qp』…青葉市子の10年）（小林光大）「ユリイカ」　青土社　52（3）通号755　2020.3　p55～63
◇小舟（特集 青葉市子：『剃刀乙女』『檻髪』『うたびこ』『0』『マホロボシヤ』『qp』…青葉市子の10年）（七尾旅人）「ユリイカ」　青土社　52（3）通号755　2020.3　p64～67
◇わたしがわたしたちと呼べる数少ない人へ（特集 青葉市子：『剃刀乙女』『檻髪』『うたびこ』『0』『マホロボシヤ』『qp』…青葉市子の10年）（マヒトゥ・ザ・ピーポー）「ユリイカ」　青土社　52（3）通号755　2020.3　p68～72
◇市子さんとモランのこと（特集 青葉市子：『剃刀乙女』『檻髪』『うたびこ』『0』『マホロボシヤ』『qp』…青葉市子の10年）（寺尾紗穂）「ユリイカ」　青土社　52（3）通号755　2020.3　p73～75
◇たまには穴に籠って（特集 青葉市子：『剃刀乙女』『檻髪』『うたびこ』『0』『マホロボシヤ』『qp』…青葉市子の10年）（知久寿焼）「ユリイカ」　青土社　52（3）通号755　2020.3　p76～79
◇星の血、しぶきがいずれ詩を書く（特集 青葉市子：『剃刀乙女』『檻髪』『うたびこ』『0』『マホロボシヤ』『qp』…青葉市子の10年）（山下澄人）「ユリイカ」　青土社　52（3）通号755　2020.3　p82～85
◇「青葉市子」という奇蹟に立ち合うことになりました（特集 青葉市子：『剃刀乙女』『檻髪』『うたびこ』『0』『マホロボシヤ』『qp』…青葉市子の10年）（吉増剛造）「ユリイカ」　青土社　52（3）通号755　2020.3　p86～91
◇声とギターとお道物：『剃刀乙女』『檻髪』を読む（特集 青葉市子：『剃刀乙女』『檻髪』『うたびこ』『0』『マホロボシヤ』『qp』…青葉市子の10年）（カニエナハ）「ユリイカ」　青土社　52（3）通号755　2020.3　p92～100
◇ギターと声のフォークロア：青葉市子と南米音楽家たちの不思議な共鳴（特集 青葉市子：『剃刀乙女』『檻髪』『うたびこ』『0』『マホロボシヤ』『qp』…青葉市子の10年）（成田佳洋）「ユリイカ」　青土社　52（3）通号755　2020.3　p101～104
◇〇を超えて、あるいは〇のなかで：『うたびこ』『0』に見る「褒」と「メランコリー」（特集 青葉市子：『剃刀乙女』『檻髪』『うたびこ』『0』『マホロボシヤ』『qp』…青葉市子の10年）（菊間晴子）「ユリイカ」　青土社　52（3）通号755　2020.3　p105～111
◇奏でることの悦び：青葉市子の即興性に関する覚書（特集 青葉市子：『剃刀乙女』『檻髪』『うたびこ』『0』『マホロボシヤ』『qp』…青葉市子の10年）（細田成嗣）「ユリイカ」　青土社　52（3）通号755　2020.3　p125～132
◇対談 羽根を休めて（特集 青葉市子：『剃刀乙女』『檻髪』『うたびこ』『0』『マホロボシヤ』『qp』…青葉市子の10年）（飴屋法水，青葉市子）「ユリイカ」　青土社　52（3）通号755　2020.3　p133～143
◇光のところへ：マームとジプシー『cocoon』を再訪する（特集 青葉市子：『剃刀乙女』『檻髪』『うたびこ』『0』『マホロボシヤ』『qp』…青葉市子の10年）（橋本倫史）「ユ

(THE LIVE！) (田中大)「Rockin'on Japan」 ロッキング・オン 25(13) 2011.10 p214
◇PES from RIP SLYME DO THE "LIGHT" THING (グラビア) (Masashi Asadaphotography)「Switch」 スイッチ・パブリッシング 30(6) 2012.6 p78～80
◇PES from RIP SLYME「楽しさと、軽やかさと」(PES, 菅原豪文)「Switch」 スイッチ・パブリッシング 30(6) 2012.6 p81
◇PES from RIP SLYME―初のソロ作品リリース！ 直球ポップスに込められた真意とは？ そして、リップは一体どうなる？(PES, 小松香里インタヴュー・撮影)「Rockin'on Japan」 ロッキング・オン 26(9) 2012.7 p152～157
◇RIP SLYME―聖なる夜の瞬発力(THE LIVE！) (上野三樹)「Rockin'on Japan」 ロッキング・オン 27(4) 2013.3 p187

BECCA
1989年～。アメリカの歌手。

【雑 誌】
◇BENNIE BECCA―BENNIE KからBENNIE BECCAへ。ロックに疾走する新曲が完成！(scene) (松村耕太朗文)「Rockin'on Japan」 ロッキング・オン 23(17) 通号359 2009.11 p26～27
◇BENNIE BECCA―BENNIE BECCAのアルバムが、あらゆる壁をブチ破る！(scene) (松村耕太朗文)「Rockin'on Japan」 ロッキング・オン 24(5) 通号365 2010.5 p24～25

ベッカー, ウォルター Becker,Walter
1950年～2017年。アメリカの歌手。「スティーリー・ダン」のメンバー。

【図 書】
◇スティーリー・ダン・ストーリー―リーリン・イン・ジ・イヤーズ 完全版(ブライアン・スウィート著, 奥田祐士訳) DU BOOKS, ディスクユニオン(発売) 2017.12 429p

ベッカー, パウル Bekker,Max Paul Eugen
1882年～1937年。ドイツの音楽批評家, 指揮者。1907年から「フランクフルト新聞」の音楽批評家として活躍。

【図 書】
◇「クラシック音楽」はいつ終わったのか？―音楽史における第一次世界大戦の前後(岡田暁生著) 人文書院 2010.9 144p (レクチャー第一次世界大戦を考える)

【雑 誌】
◇パウル・ベッカーの客観主義的な音楽美学(小島広之)「音楽学」 日本音楽学会, アカデミア・ミュージック(発売) 67(2) 2022.3 p73～86

別宮 貞雄 べっく・さだお
1922(大正11)年～2012(平成24)年。日本の作曲家。中央大学名誉教授。作品に「管弦楽のための二つの祈り」, 歌劇「有間皇子」など。

【図 書】
◇鬼子の歌―偏愛音楽的日本近現代史(片山杜秀著) 講談社 2019.1 542p

【雑 誌】
◇別宮貞雄の「淡彩抄」のリズムの構造(川上晃)「群馬大学教育学部紀要. 芸術・技術・体育・生活科学編」 群馬大学教育学部 47 2012 p1～15
◇特別追悼企画 作曲界の巨星、相次いで墜つ 別宮貞雄・三木稔・林光さんを悼む 「音楽現代」 芸術現代社 42(3) 通号491 2012.3 p71～83
◇日本歌曲「さくら横ちょう」についての一考察：2作品(中田喜直作品、別宮貞雄作品)の相違点に着眼して(中野圭子)「総合学術研究論集」 西日本短期大学(5) 2015 p47～56
◇ベートーヴェンの交響曲を語る 朝比奈隆(指揮者)＋別宮貞雄(作曲家)＋丹羽正明(音楽評論家)：ベートーヴェンをどう解釈し、どう演奏するのか(創刊600号へカウントダウン！ 記念アーカイヴ 2つの「ベートーヴェン」鼎談)(朝比奈隆, 別宮貞雄, 丹羽正明)「音楽現代」 芸術現代社 50(5) 通号589 2020.5 p68～78
◇シンポジウム シェーンベルクはバッハか 加藤周一(評論家)＋中島健蔵(フランス文学者 文芸評論家)＋端山貢明(作曲家)＋別宮貞雄(作曲家)＋湯浅譲二(作曲家)＋入野義朗(作曲家 司会)：シェーンベルクと12音技法をめぐって(600号に向けてのカウントダウン・アーカイヴ)(加藤周一, 中島健蔵, 端山貢明, 別宮貞雄, 湯浅譲二, 入野義朗)「音楽現代」 芸術現代社 50(10) 通号594 2020.10 p94～105
◇別宮貞雄(作曲家)＋鍵谷幸信(音楽評論家) 激論！ 現代音楽とケージ：〈音現アーカイヴ〉音楽現代1980年7月号より(上)(生誕110年&歿後30年記念 ケージ入門：ジョン・ケージとは誰だったのか)(別宮貞雄, 鍵谷幸信)「音楽現代」 芸術現代社 52(4) 通号612 2022.4 p86～90
◇別宮貞雄(作曲家)＋鍵谷幸信(音楽評論家) 激論！ 現代音楽とケージ：〈音現アーカイヴ〉音楽現代1980年8月号より(下)(別宮貞雄, 鍵谷幸信)「音楽現代」 芸術現代社 52(5) 通号613 2022.5 p82～87
◇アニヴァーサリーな音楽家たち(その3) 別宮貞雄、オルフ、コルンゴルト、ウォルトン、安川加壽子、ストコフスキー、ボッセ、ピアソラ 「音楽現代」 芸術現代社 52(7) 通号615 2022.7 p75～87

ベック, ジェフ Beck,Jeff
1944年～2023年。イギリス生まれのギター奏者。

【図 書】
◇音楽のアマチュア(四方田犬彦著) 朝日新聞出版 2009.7 374p
◇ロックと共に年をとる(西田浩著) 新潮社 2010.10 191p (新潮新書)
◇ジェフ・ベック―孤高のギタリスト 上(マーティン・パワー著, 細川真平日本版監修, 前むつみ訳) ヤマハミュージックメディア 2015.8 290p
◇ジェフ・ベック―奇跡的ギタリストのすべて(河出書房新社編集部編) 河出書房新社 2023.4 219,20p
◇永遠のジェフ・ベック―The Final Peace シンコーミュージック・エンタテイメント 2023.4 236p (シンコー・ミュージック・ムック)
◇ジェフ・ベック―ギター・マガジン総集版 リットーミュージック 2025.1 177p (リットーミュージック・ムック Guitar magazine Guitar magazine Archives Vol.7)

ヘッツェル, ゲルハルト Hetzel,Gerhart
1940年～1992年。ユーゴスラビア, のちオーストリアのヴァイオリン奏者。

【雑 誌】
◇マエストロを友とした日々：あるプロデューサーの伝記(第12回)華麗な二刀流と実直な職人魂：ブレヴィン&ヘッツェル(広渡勲)「音楽の友」 音楽之友社 75(5) 2017.5 p108～111

ベッリーニ, ヴィンチェンツォ Bellini,Vincenzo
1801年～1835年。イタリアのオペラ作曲家。『ノルマ』(1831)が高い評価を得た。

【図 書】
◇イタリア・オペラ・ガイド(河野典子著) フリースペース, 星雲社(発売) 2017.3 628p
◇オペラ・ギャラリー50―登場人物&物語図解 改訂版(朝倉めぐみイラスト, 石戸谷結子, 井辻朱美, 加藤浩子, 楠瀬寿賀子, ひのまどか, 山口真子文) 学研プラス 2017.8 175p
◇オペラ入門(許光俊著) 講談社 2019.10 317p (講談社現代新書)

【雑 誌】
◇イタリア・オペラにおける舞台上のバンダ(2)ベッリーニからプッチーニに至る変遷(水谷彰良)「ロッシニアーナ：日本ロッシーニ協会紀要」 日本ロッシーニ協会(33) 2012.12 p21～32
◇ヴィンチェンツォ・ベッリーニの声楽作品に関する研究(橋本エリ子)「福岡教育大学紀要. 第5分冊, 芸術・保健体育・家政科編」 福岡教育大学(66) 2017 p1～17
◇ベッリーニとロッシーニ(小さな物語)(水谷彰良)「ロッシニアーナ：日本ロッシーニ協会紀要」 日本ロッシーニ協会(37) 2017.3 p22～30
◇ヴィンチェンツォ・ベッリーニの歌劇作品に関する研究(橋本エリ子)「福岡教育大学紀要. 第5分冊, 芸術・保健体育・家政科編」 福岡教育大学(67) 2018 p1～18
◇ヴィンチェンツォ・ベッリーニとベルカントの衰退：オペラ作品を通して(小林玲子)「桜美林論考. 人文研究」 桜美林大学(9) 2018.3 p125～137
◇ベッリーニ作曲 歌劇《アデルソンとサルヴィーニ》対訳(アンドレア・レオーネ・トットーラ, 杉山正明訳)「研究紀要」 宇都宮短期大学音楽科(27) 2020.3 p1～33
◇ベルカント・オペラの三傑 ロッシーニ、ドニゼッティ、ベッリーニ：オペラ史上の位置と主要作品の魅力、そして影響(ベルカント・オペラの3傑＝ロッシーニ、ドニゼッティ、ベッリーニ：19世紀前半のイタリア・オペラ)(岸純信)「音楽現代」 芸術現代社 51(10) 通号606 2021.10 p85～87
◇ベッリーニ作曲 歌劇《ザイーラ》対訳(杉山正明訳)「研究紀要」 宇都宮短期大学音楽科(32) 2025.3 p15～47

ベートーヴェン, ルートヴィヒ・ヴァン Beethoven, Ludwig van
1770年～1827年。ドイツの作曲家。ウィーン古典派様式を完成, 西洋音楽の巨匠の一人。

【図 書】
◇ドラマティック・ベートーヴェン―自己プロデュースの達人(石井清司著) ヤマハミュージックメディア 2009.10 278p
◇ドラマティック・モーツァルト―天才の人脈術(石井清司著) ヤマハミュージックメディア 2009.10 278p
◇ピアノの歴史―楽器の変遷と音楽家のはなし 新版(大宮真琴著) 音楽之友社 2009.10 238,6p (オルフェ・ライブラリー)
◇「救済」の音楽―バッハ、モーツァルト、ベートーヴェン、ワーグナー論集(磯山雅著) 音楽之友社 2009.10 362,9p
◇ベートーヴェンおもしろ雑学事典―知ってるようで知らない(ベートーヴェン雑学委員会著) ヤマハミュージックメディア 2009.11 221p
◇新訳ベートーヴェンの日記(ベートーヴェン著, 沼屋譲訳・補注) 近代文芸社 2009.11 126p
◇クラシック名盤名演奏100(平林直哉著) 青弓社 2009.12 194p
◇ベートーヴェンの生涯(青木やよひ著) 平凡社 2009.12 319p (平凡社新書)
◇大作曲家たちの履歴書 上(三枝成彰著) 中央公論新社 2009.12 450p (中公文庫)
◇ヴァーグナー―西洋近代の黄昏(樋口裕一著) 春秋社 2010.1 218p
◇ブーレーズ作曲家論選(ピエール・ブーレーズ著, 笠羽映子訳) 筑摩書房 2010.3 348,19p (ちくま学芸文庫)
◇諸井誠のベートーヴェンピアノ・ソナタ研究 3(諸井誠著) 音楽之友社 2010.3 209p
◇ベートーヴェンの第9交響曲―分析・演奏・文献(ハインリヒ・シェンカー著, 西田紘子, 沼口隆訳) 音楽之友社 2010.4 405p
◇秘密諜報員ベートーヴェン(古山和男著) 新潮社 2010.5 232p (新潮新書)
◇病にも克った！ もう一つの「偉人・英雄」列伝―逆境は飛躍へのバネに(池永達夫著) コスモトゥーワン 2010.5 159p
◇やさしく読める作曲家の物語―モーツァルト、ベートーヴェン、ショパン、ドビュッシー(栗原千種文, 小倉正巳絵) ヤマハミュージックメディア 2010.6 232p
◇CDで聴く一冊でわかるベートーヴェン(山田治生ほか著) 成美堂出版 2010.9 191p
◇ベートーヴェン 音楽の哲学 改訂版(テオドール・W.アドルノ著, 大久保健治訳) 作品社 2010.9 425p
◇ベルリン・フィル その歴史秘話(菅原透著) アルファベータ 2010.9 191p (叢書・20世紀の芸術と文学)
◇作曲の思想―音楽・知のメモリア(小鍛冶邦隆著) アルテスパブリッシング 2010.10 177p
◇反音楽史―さらば、ベートーヴェン(石井宏著) 新潮社 2010.10 486p (新潮文庫)
◇ベートーヴェン―音楽と生涯(ルイス・ロックウッド著, 土田英三郎, 藤本一子監訳, 沼口隆, 堀朋平訳) 春秋社 2010.11 812,81p
◇モーツァルトとベートーヴェン(中川右介著) 青春出版社 2010.12 301p (青春新書INTELLIGENCE)
◇宇野功芳、人と批評(想田正著) 青弓社 2010.12 230p
◇ベートーヴェンその精神と創作環境―当時の手紙からその背景を知る(ベートーヴェン筆, 藤田俊之編著) 水山産業出版部「BOOK工房」 2011.1 151p (Book工房)
◇音楽で人は輝く―愛と対立のクラシック(樋口裕一著) 集英社 2011.1 222p (集英社新書)
◇交響曲入門(田村和紀夫著) 講談社 2011.1 214p (講談社選書メチエ)
◇至福のクラシック(一個人編集部編) ベストセラーズ 2011.4 127p
◇響きの科楽―ベートーベンからビートルズまで(ジョン・バウエル著, 小野木明恵訳) 早川書房 2011.6 351p
◇私たちの教育紀行(稲葉喜徳著) 花伝社, 共栄書房(発売) 2011.6 252p
◇ベートーヴェンの謎―聞こえないのになぜ、音楽が聴こえたのか(江時久著) マール・ミュージック 2011.9 137p
◇言葉のフーガ自由に、精緻に(吉田秀和著) 四明書院 2011.11 605p
◇小沢征爾さんと、音楽について話をする(小沢征爾, 村上春樹著) 新潮社 2011.11 375p

音楽家文献目録 2009-2025

2026 年 11 月 25 日　第 1 刷発行

発 行 者／山下浩
編集・発行／日外アソシエーツ株式会社
〒140-0013 東京都品川区南大井 6-16-16 鈴中ビル大森アネックス
電話 (03)3763-5241（代表） FAX(03)3764-0845
URL https://www.nichigai.co.jp/

電算漢字処理／日外アソシエーツ株式会社
印刷・製本／シナノ印刷株式会社

©Nichigai Associates, Inc. 2026
不許複製・禁無断転載
<落丁・乱丁本はお取り替えいたします>

ISBN978-4-8169-3122-2　*Printed in Japan,2026*

本書はデジタルデータを有償販売しております。
詳細はお問い合わせください。